

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年01月19日

計画の名称	北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度（3年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	北秋田市														
計画の目標	生活排水処理構想に基づいた下水道整備を推進することにより、公共用水域の保全と快適で衛生的な生活環境を創造し、良好な水環境の実現を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,543	A	1,543	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H31末	H32末
1	北秋田市の下水道処理人口普及率を51.8%（H30当初）から55.6%（H32末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	52%	55%	56%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	鷹巣処理区実施設計（未 普及）	実施設計・地質調査委託	北秋田市	■	■	■			85		－
		地域種別：過疎																	
	A07-002	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	鷹巣処理区管渠整備（未 普及）	污水管Φ150～250 L=7.7km	北秋田市	■	■	■			616		－
		地域種別：過疎																	
	A07-003	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	終末処 理場	新設	鷹巣浄化センター（未普 及）	水処理設備増設工事	北秋田市	■	■	■			614		－
		地域種別：過疎																	
	A07-004	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	米内沢処理区実施設計（ 未普及）	施設統廃合 実施設計委託	北秋田市		■				20		－
		地域種別：過疎																	
	A07-005	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	米内沢処理区管渠整備（ 未普及）	施設統廃合 接続管渠 L=3.7 km	北秋田市			■			195		－
		地域種別：過疎																	
A07-006	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	合川処理区実施設計（未 普及）	施設統廃合 実施設計委託	北秋田市			■			13		－	
	地域種別：過疎																		
										小計						1,543			

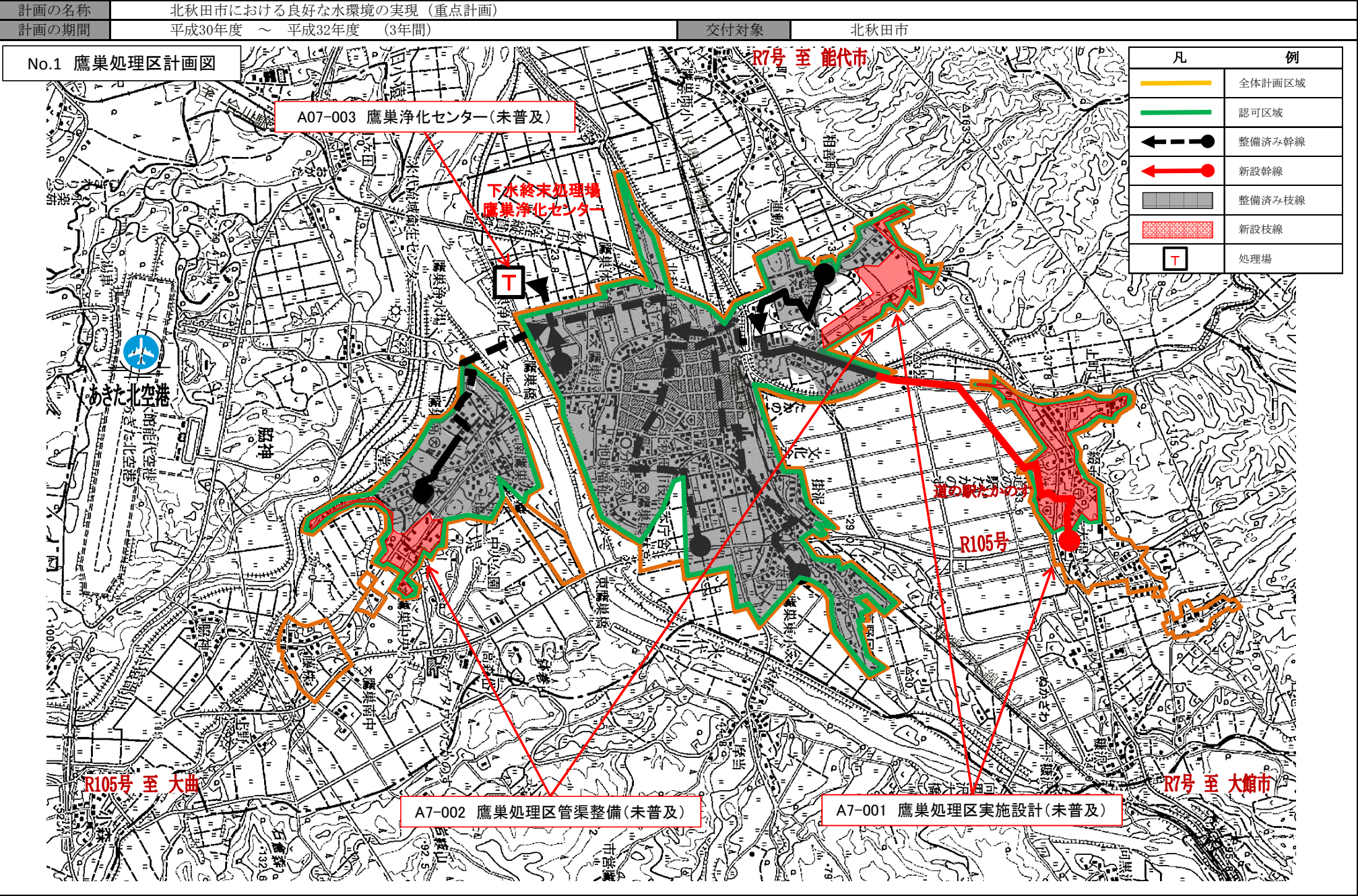
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,543		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	H32		
配分額 (a)	213				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	213				
前年度からの繰越額 (d)	58				
支払済額 (e)	222				
翌年度繰越額 (f)	48				
うち未契約繰越額 (g)	15				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	7.50				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

社会資本総合整備計画



社会資本総合整備計画

計画の名称	北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）	交付対象	北秋田市
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度（3年間）		

No.2 米内沢処理区計画図

凡	例
	全体計画区域
	認可区域
←●→	整備済み幹線
←●→	新設幹線
	整備済み枝線
	新設枝線
T	処理場

A07-004 米内沢処理区実施設計(未普及)
A07-005 米内沢処理区管渠整備(未普及)

T 下水終末処理場
米内沢浄化センター

R285号至秋田

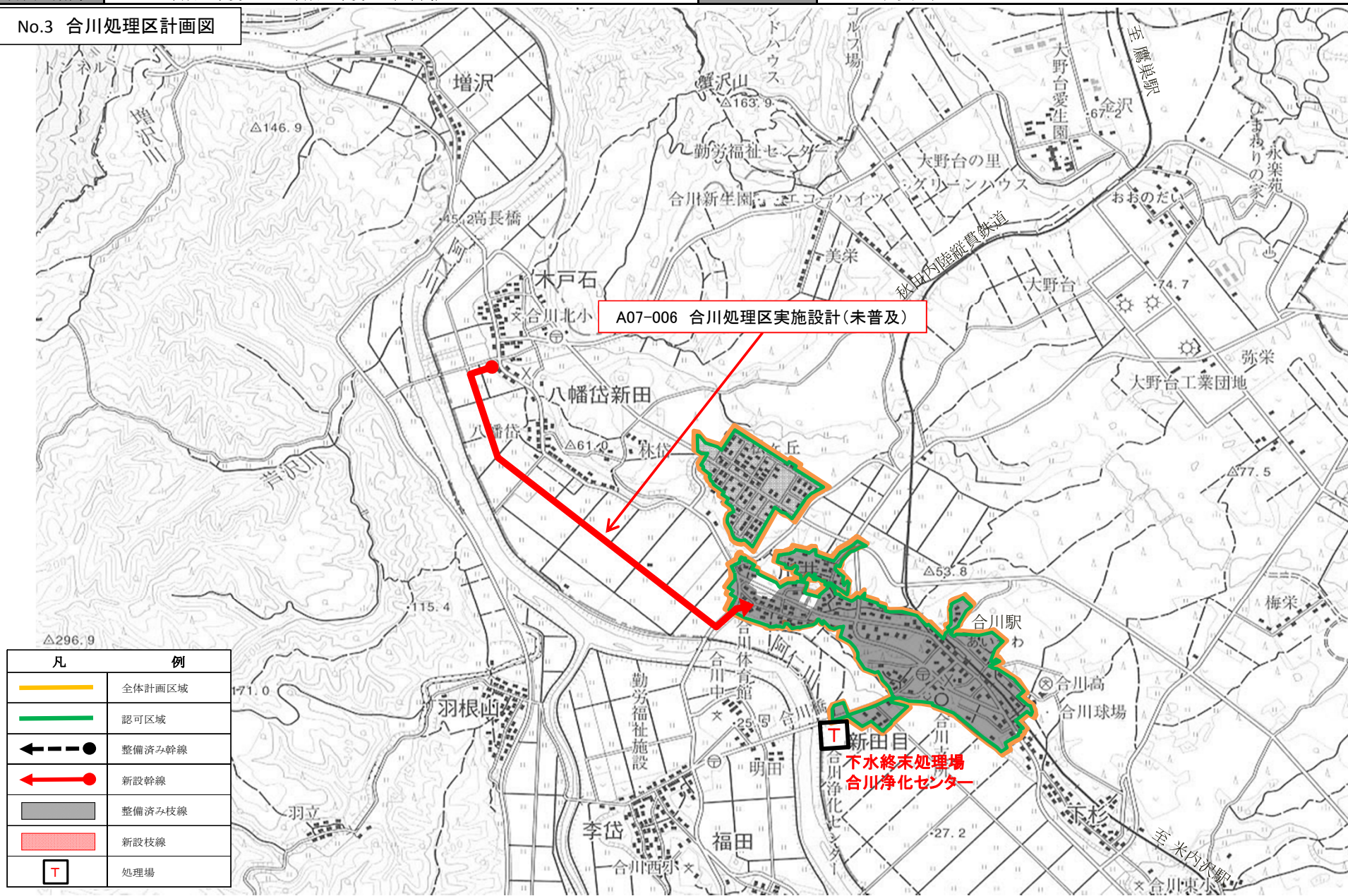
R105号至鷹巣

R105号至大曲

社会資本総合整備計画

計画の名称	北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度（3年間）	交付対象	北秋田市

No.3 合川処理区計画図



事前評価チェックシート

計画の名称： 北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性	
?計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
③関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	

[illegible]